

令和5年度以降に取り組む事業の検討について

- 検討方法 ※「継続的な検討課題」も含む
- ① 「令和5年度重点的な取組み」の検討【第1、2回PT】
 - ・KPIの達成に向けた令和5年度の重点的な取組みを検討(県事業、制度見直し、民間主体のプロジェクトなど)
 - 令和5年度アクションプランへ発展(令和5年度に実行が難しいものは、令和6年度以降の検討課題として整理)
 - ② 令和5年度アクションプラン(案)のとりまとめ【第3、4回PT】
 - ・①の重点的な取組みを具体化するための事業とその他の関連事業を併せて、令和5年度アクションプランをとりまとめ

| 戦略 | KPI | I. 令和5年度重点的な取組み | | | | | II. 令和5年度アクションプラン(案)とりまとめ | | | | |
|------------|---|--------------------------|--|--|-----------|--------|---------------------------|-----------------|----|------|--------|
| | | A.KPI達成に向けた重点施策 | B.現状分析 (富山県の課題・魅力・強み、既存施策など) | C.施策の目指すべき方向性 | D.重点的な取組み | E.取組主体 | F.事業分析 (事業・制度の必要性等) | G.R5アクションプラン(案) | | | H.事業目標 |
| | | | | | | | | 重点事業 | 概要 | 県予算額 | |
| (2)まちづくり戦略 | ・富山の自然や風土を活かし、新しい文化を組み合わせた持続可能なまちづくりプロジェクトの創出 | ①居心地がよく個性的な市街地・田園地域づくり | 人口の減少・都市集中が進む中、地域の求心力が低下し、住民一人あたりの社会コストも増大している。 | 本県の美しい景観を活かし、人と自然が共存できる持続可能で空間価値の高い田園地域を創出 | | | | | | | |
| | ・市町村とも連携しながら、地域主導・官民共創による個性的なまちづくりに向けた地域での新たな取組みや発展的な事業展開を行う組織の創出(15組織) | ②官民連携によるまちづくりや社会的課題解決の推進 | 新しい価値を生む人材は、個性的で自由な文化風土を好むことから、他地域のまねではない個性的なまちづくりを官民連携で作りに上げていく必要がある。 | ボトムアップな地域主導・官民共創による富山らしい個性的なまちづくりの推進 | | | | | | | |